

第 20 回 静岡ライフサイエンスシンポジウム
身体づくりの分子メカニズム ～細胞機能を支える栄養・環境シグナルの実体に迫れ～
とき: 2019 年 3 月 2 日 (土)

ところ: 静岡県立大学 草薙キャンパス 大講堂 & 学生ホール

- 9:00 ~ 受付
- 9:20 ~ 9:30 概要説明
- 9:30 ~ 9:40 開会の挨拶
- 9:40 ~ 10:20* 講演 1. 田村 謙太郎 先生 (静岡県立大学 食品栄養科学部 准教授)
- 10:20 ~ 11:00* 講演 2. 丑丸 敬史 先生 (静岡大学 創造科学技術大学院 教授)
- 11:00 ~ 12:10 ポスター発表 1
- 12:10 ~ 13:10 交流会 @学生ホール
- 13:10 ~ 14:20 ポスター発表 2
- 14:20 ~ 14:50** 講演 3. 妹尾 奈波 先生 (静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 D3)
- 14:50 ~ 15:20** 講演 4. 徳元 俊伸 先生 (静岡大学 理学部 生物科学科 教授)
- 15:20 ~ 16:00* 講演 5. 後藤 寛貴 先生 (北海道大学大学院 地球環境科学研究所 研究員)
- 16:00 ~ 16:40* 講演 6. 井戸 篤史 先生 (愛媛大学大学院 農学研究科 客員准教授)
- 16:40 ~ 17:10 ポスター賞 受賞者発表
- 17:10 ~ 17:20 閉会の挨拶

* 講演 40 分の場合・・・発表 30 分, 質疑応答 5 分, 演者交代 5 分程度

** 講演 30 分の場合・・・発表 20 分, 質疑応答 5 分, 演者交代 5 分程度 を予定しています。

❗草薙キャンパスの駐車場は数に限りがあるため、必ず公共交通機関をご利用しご来場ください。

本シンポジウムについて

静岡ライフサイエンスシンポジウムは、静岡県内の大学に所属する生命科学分野の教員が中心となって定期的に行っているシンポジウムで、①所属組織や専門分野を超えた研究者の交流、および、②高校生に対する生命科学分野のアウトリーチ活動を目的としております。当シンポジウムでは毎年テーマを設定し、その分野の最前線で活躍されている先生方を演者としてお招きしています。また、大学生および高校生によるポスター発表も開催しており、研究従事者が所属・分野を超え自由に議論する場を提供しています。昨年度は参加者 219 名 (うち高校生 63 名) となり、高校生のポスター発表は 12 演題、大学生・大学院生のポスター発表は 60 演題となりました。

今年度は「身体づくりの分子メカニズム ～細胞機能を支える栄養・環境シグナルの実体に迫れ～」を講演会のテーマとして掲げており、栄養・環境応答的な個体発育および個体維持のメカニズムを分子生物学的な観点から紐解き、生き物が内外環境にしなやかに応答しながら身体を作り維持するための仕組みに迫りたいと考えています。